

定住自立圏構想について



津山誠心会議  
中島完一

広域

**問** 津山市は定住自立圏をどのような範囲で想定し、形成しようとしているのか。また商工会議所は、地方創生の受け皿として美作国23万人の人口、6700社の企業規模を想定しているが、津山市も3市5町2村の圏域形成は考えられないか。

の検討を行い、圏域の総合戦略プランの策定を行った。まず津山圏域1市5町の枠組みで定住自立圏の形成を目指すことにしている。

**答** 津山市は、これまで鏡野町、勝央町、奈義町、美咲町、久米南町の1市5町で、雇用労働や消防など広域行政サービス機能の充実に取り組んできており、平成27年2月に1市5町で津山圏地域創生協議会を設置し、平成28年2月には連携施策



津山圏域雇用労働センター

【その他の質問項目】

- ◆教育課題について
- ◆環境福祉について

自主財源の確保と戦略・TPPへの対応



緑風会  
竹内靖人

財源

**問** 津山市の自主財源の確保についてどのように考えているのか。

**答** 企業誘致やふるさと納税の推進などに取組み、近年その効果も現れている。さらに、つやま産業支援センターによる市内企業の活性化や地域産業の活性化施策などを積極的に展開しており今後の自主財源の増加に繋がるものと期待している。

TPP

**問** TPPが津山市の農業や畜産業に与える影響は。

**答** 県内の影響額は軽微といわれているが、高齢化や担い手不足の



TPPの影響が懸念される畜産業

【その他の質問項目】

- ◆18歳選挙制度の実施から

どうする？スポーツロτζジ 弥生荘



津山新星会議  
小椋多

スポーツ

**問** 合宿誘致の受け皿としては、スポーツロτζジ弥生荘の利用が一番であり、地の利がある。合宿誘致を進めるためには、老朽化した施設の整備を考えなくてはならないが、この問題は津山市の政策的課題として捉えるべきではないか。

があると考えている。スポーツロτζジ弥生荘の老朽化対策については、運営する津山市都市整備公社と課題を共有していきたい。

**答** 現在、「合宿誘致宿泊費助成金」の活用により、市内宿泊施設の利用拡大に効果が上がっている。来年度から創設を考えている「スポーツ大会開催運営費補助金」と併せた2つの制度の運用により、弥生荘の経営支援に対しても一定の効果



スポーツロτζジ弥生荘

【その他の質問項目】

- ◆教育行政について
- ◆津山市のICT化について